



落合裕二 教育長

おちあい・ゆうじ 1984年、筑波大を卒業し佐賀県庁に入庁。県統括本部政策監グループ政策監、統括本部総括政策監、政策部長、県民環境部長などを歴任した後、2019年10月から現職。唐津市在住。

落合教育長 3月の休校分の遅れは、概ね取り戻せていると聞いています。4月以降分を今後取り戻さないといけません。現時点では

学習や行事の遅れ

ものでもいいので出してもらうことで、少しは不安が解消されると思います。保護者から「学校って本当にありがたい」とよく聞きます。学校が当たり前にあることに感謝するとともに学校のありがたさにあらためて気づかされました。

切な行事なので、ぜひ実施してほしいと思います。ただ、感染状況を見ながら考えていくことになります。特に修学旅行は県外に行くので、県内の感染状況だけではなく、悩ましい問題です。

校内では「3密」の防止をどこまで徹底できるかが鍵です。感染者が無症状のまま学校に出ていているかも知れないことを前提に、うつらない対策が重要です。新しい生活様式が示されていますが、できるだけ密にならない形での学校生活を習慣化していくしかないと思います。

今後の感染対策

対談

佐賀県教育委員会
落合裕二教育長

県PTA連合会
江田明弘会長

世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス。佐賀県内でも学校が休校になり、PTAにも不安が広がりました。今学校現場の現状やこれからの方策などについて、県教育委員会の落合裕二教育長と江田明弘会長が対談しました。

(対談実施日は6月9日。状況が変化している可能性もあります)

新型コロナウイルスの 感染拡大による 教育現場の影響

落合教育長 全国一斉休校の要請で、佐賀県内は急きよ3月3日から休校となり、現場は大きな混乱がありました。特に最終学年の児童・生徒は残念な思いをもつたと思いますが、卒業式は全ての学校で行うことができました。県としては、学校は開いているのが通常

という考え方で新学期の再開準備を進め、4月6日よりスタートさせました。ただ、感染者の多い福岡県に近い県東部の市町は学校が再開できないという判断で、地域ごとに温度差がある中で迎えた新学期でした。

全国的な感染拡大による緊急事態宣言で再び4月21日から一斉休校になりました。学校再開から約2週間が経過したところでしたが、直後に県内でもクラスター(集団感染)が発生したので、結果と

して休校は正しかったと思います。そして5月14日に学校を再開し、今に至っていますが、休校・再開の繰り返しで学校現場の負担は大きかったと思います。

江田会長 この先どうなるのか

答えが見えない中での判断は、大変だったことでしょう。そんな中でも今後はこうなるだろうという一定の道筋を、大まかな

夏休みを短くして授業時間を確保する方針。それでも難しければ、いろんな工夫が必要で、例えば土曜日を活用したり、冬休みを短くしたりということがあるかもしれません。

春に運動会や修学旅行を予定していた学校は、秋に延期したりしています。秋に可能か心配は残りますが、子どもたちにとって大

きな対策は、ぜひ家庭も一緒に取り組んでいただかなくてはなりませんが、子どもの健康状態をしっかりと見ることです。子どもが遊び回って、感染するという事例は少なく、親が感染して子どもにうつり、それが学校に持ち込まれる危険性があります。子どもに熱があったり、保護者が感染の疑いがあるなどしたら、学校を休ませるのが重要です。そんな場合は欠席扱いにしない対応を続けていきます。入り口のところで学校を守ることにつながります。

江田会長 学校で検温しているところもあるようですが、本来は家庭でやるべきです。予防や対策はまず家庭から。「早寝、早起き、朝ご飯」と同じですよ。

当たり前にあることに感謝



江田明弘 会長

「新しい生活様式」学校でも習慣化

最大の対策は、ぜひ家庭も一緒に取り組んでいただかなくてはなりませんが、子どもの健康状態をしっかりと見ることです。子どもが遊び回って、感染するという事例は少なく、親が感染して子どもにうつり、それが学校に持ち込まれる危険性があります。子どもに熱があったり、保護者が感染の疑いがあるなどしたら、学校を休ませるのが重要です。そんな場合は欠席扱いにしない対応を続けていきます。入り口のところで学校を守ることにつながります。

校内では「3密」の防止をどこまで徹底できるかが鍵です。感染者が無症状のまま学校に出てきているかも知れないことを前提に、うつらない対策が重要です。

新しい生活様式が示されていましたが、できるだけ密にならない形での学校生活を習慣化していくしかないと

ころもあるようですが、本来は家庭でやるべきです。予防や対策はまず家庭から。「早寝、早起き、朝ご飯」と同じですよ。

(2面に続く)

33年の信頼と実績



丸田塾

無料体験できます!

夏期講習

8月1日(土)より
スタート!

小学生コース 中学受験コース
中学生コース 高校生コース

5ヶ年の総合格者数

県立中学校受験 合計95名

県立高校受験 合計358名

・致遠館中
・香楠中
・佐賀西・佐賀北
・致遠館高
・小城・鳥栖

お問い合わせは各教室まで!

- ◆兵庫本部教室
- ◆城北教室
- ◆大和教室
- ◆小城三日月教室
- ◆新栄教室
- ◆鳥栖教室

CHECK!



PTAとは Parent Teacher Association

父母と教師が協力し、地域や学校での児童・生徒の成長と幸福のための諸活動を行うことを目的とし、各学校単位に組織され自主的に運営される教育団体です。

令和2年度 PTA 基本方針・努力目標

スローガン 「未来のために… 今できることを！」

基本方針

【日本PTA全国協議会綱領】

公益社団法人日本PTA全国協議会は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校及び中学校におけるPTA活動を通して、わが国における社会教育、家庭教育の充実に努めるとともに、家庭、学校、地域の連携を深め、児童・生徒の健全育成と福祉の増進を図り、もって社会の発展に寄与することを目的とする。

佐賀県PTA連合会は日本PTA全国協議会の綱領と同じ目的を持った県下の単位PTAの集合体です。市郡連PTA(単位PTA)との相互の連絡調整を図り総意を形成し、行政や関係諸団体と協議・研究を行い、連携して子どもたちの健全育成とPTA会員の資質向上及び教育の振興を図ることを本務としています。

子どもたちの心身ともに健全な成長をはかるため、社会の変化に対応した教育環境への改善に主体的に取り組み、新たな時代の要請に応えるPTAの在り方を探求し、社会教育団体の一員としての責任を果たしていきます。佐賀県内のPTAをまとめる組織として、その存在意義を明確にし、組織運営の在り方など活性化方策を構築し、その普及啓発に努めます。

関係機関や諸団体との信頼関係の構築を基本とし、連携・協力を一層密にするとともに家庭、学校、地域に幅広く力強い連携と融合を深めてまいります。

努力目標

①組織・運営

会員の意識と連帯感の向上を図る。

②PTA活動の充実と活性化

県内PTAの親睦と交流を深めるために必要な研究活動や情報発信をおこない、市郡連PTA活動の支援につとめる。

③家庭・地域との連携と地域活動の活性化

教育の原点は家庭にあることを再認識し、家庭や地域社会の教育力を高めるために学校・家庭・地域社会がそれぞれ、適切な役割分担を果たし、相互に理解・連携につとめる。

④家庭と学校の連携強化

学校における働き方改革などに鑑み、家庭や学校、教職員がその役割に応じた本来行うべき職務を全うできるよう家庭教育の質の向上を推進する。

⑤情報・資料提供の推進

PTA活動に関する情報・資料収集を行い情報提供を行うなど、会員の学習と共通理解を深める。佐賀県PTA新聞・ホームページの充実を図る。

⑥会員や児童生徒の安心感を確保する取り組み

単位PTA活動を円滑且つ安全に行うためにPTA安全互助会事業を行う。また、会員及び子どもの日常の生活の安全・安心感の充実のため、小中学生総合保障制度加入を奨励する。

2020年度 役員・理事・評議員

会長
江田 明弘 (基里中)

副会長
佐伯玄一郎 (相知小)
竹下 繁己 (麓小)
森田 徹 (東与賀中)

副会長(母親代表)

山口まき子 (諸富中)

副会長(校長会代表)

宮崎 耕一 (轟小)

監事

松尾 博雅 (西部中)
坂本 広樹 (循誘小)
松永 太 (大町ひじり学園)

【鳥栖地区】

理事 竹下 繁己 (麓小)
評議員 津川 典善 (基山中)
古賀 満宏 (鳥栖中)
園木 勝彦 (田代中)

【三養基郡】

理事 原 晋介 (上峰小)
評議員 糸山新一郎 (中原小)
今村 輝彦 (上峰小)
山本 孝幸 (三根中)

【神埼地区】

理事 吉岡 一路 (千代田西部小)
評議員 寺町 幸子 (千代田中部小)
宮原 麗子 (三田川中)
實松 清之 (千代田西部小)

【佐賀市】

理事 森田 徹 (東与賀中)
評議員 蠍久 宏之 (新栄小)
野口 刚志 (大和中)
川尻 敦 (鍋島中)

【小城市】

理事 釘本 美文 (芦刈観瀬校)
評議員 田中 慎也 (三日月小)
片出伊知郎 (小城中)
秋丸 昌之 (牛津中)

【多久市】

理事 陣内 敬 (東原庠西渓校)
評議員 安西 隆幸 (東原庠東部校)
野中加恵子 (東原庠中央校)
豊川 香 (東原庠東部校)

【唐津地区】

理事 佐伯玄一郎 (相知小)
評議員 山村 勝彦 (西唐津小)
中尾 嘉徳 (名護屋小)
森 明日香 (厳木小)

【伊万里市】

理事 前田 勉 (伊万里小)
評議員 福井 宏和 (啓成中)
西 靖幸 (山代中)
高山 由司 (立花小)

【西松浦郡】

理事 齊藤 剛 (有田中)
評議員 木寺 宏晃 (西有田中)
松本 成浩 (有田小)
近藤 伸充 (有田小)

【武雄市】

理事 橋口 晃幸 (武雄中)
評議員 吉野 修一 (橋小)
大古場真二 (若木小)
川原 讓二 (山内東小)

【杵島郡】

理事 吉原 克浩 (有明西小)
評議員 堀 陽一 (有明中)
南里 豊 (大町ひじり学園)
友田香将雄 (白石中)

【鹿島市】

理事 長友 篤志 (能古見小)
評議員 岡 光春 (東部中)
井上 俊明 (鹿島小)
松丸 環大 (明倫小)

【嬉野藤津】

理事 田中裕一郎 (塩田中)
評議員 山口 健児 (轟小)
中尾 光宏 (多良中)
光岡 民夫 (五町田小)

【母親副委員長】

佐伯美由紀 (田代中)
羽立 祐子 (千代田中)

【新聞編集委員長】

瀬戸健太郎 (轟小)

【事務局】

総括 藤木 政隆
事務 坂井 範子
宇井 幸子



私立高校オープンスクール等のお知らせ!

龍谷	佐賀清和	佐賀女子	佐賀学園	北陵	敬徳	弘学館	東明館	早稲田佐賀	
学科名	特別進学科	特別進学科	食物科	成績高等部(特別進学コース)	電子科	電気科	自動車整備科	普通科	普通科
日時	①8月4日(火) 9:20~12:30 ②8月5日(水) 9:20~12:30 ③8月6日(木) 9:20~12:30 ④8月22日(土) 9:20~12:30 ⑤11月8日(日) 9:00~13:00	①9月26日(土) 10:00~12:00 ②9月27日(日) 10:00~12:00 ③9月30日(土) 10:00~12:00	①8月8日(土) 8:30~11:00 ②8月8日(土) 13:00~15:30 ③8月9日(日) 8:30~11:00 ④11月14日(土) 10:00~15:00	①8月1日(土) 9:00~11:00 ②8月1日(土) 13:30~15:30 ③8月2日(日) 9:00~11:00 ④8月2日(日) 13:30~15:30	①8月4日(火) 9:00~11:30 ②8月20日(木) 8:30~11:30	①8月4日(火) 9:00~11:20 ②8月4日(火) 13:30~15:50 ③8月5日(水) 9:00~11:20 ④8月5日(水) 13:30~15:50	①7月12日(日) 10:00~11:30 (アバンセ) ②8月30日(日) 10:00~14:00 (本校)	①8月29日(土) 10:00~13:00 ②10月4日(日) 10:00~13:00	①8月8日(土) ②10月18日(日)
内容(日時別)	①、②体験授業、講演会、個別相談等 ③、④部活動体験 ⑤模試、すらら説明会、個別相談	①、②体験入学 ③学校見学会	①～③各学科授業 体験、相談コーナー設置 ④文化発表会参観、相談コーナー設置	①～④学校紹介、学科紹介、学習体験等 ※部活動体験は別途 計画中です。 ※少人数で実施するため、地区ごとの中学校 別に実施します。	①、②各学科体験 入学 ※部活動体験入部を各 学科体験入学後に90 分程度実施します。	①～④学校紹介、各科・コース授業・ 実習体験等 ※少人数で実施するため、地区ごとの中学校 別に実施します。	①学校紹介、寮紹介 ②学校紹介、寮紹介、施設見学、受験 相談、給食試食、体 験授業	①授業見学、学校紹 介、個別相談、食堂体 験、部活動体験 ②文化祭(予定)見学、 学校紹介、個別相談、 食堂体験、部活動体験	①学校・寮説明会 ②入試説明会 ※開始時刻や内容を本 校HPで確認の上、事前 に予約をお願いします。
番電話	(0952)24-2244	(0952)37-5400	(0952)24-5341	(0952)30-4281	(0952)30-8676	(0955)22-6191	(0952)98-2161	(0942)92-5775	
※申し込み方法など詳細については各学校にお問い合わせください。									

佐賀県私立中学高等学校協会 TEL 0952-37-9181 佐賀市水ヶ江3丁目1番25号(龍谷中学・高等学校内)





子育て・親育ち うちの家訓

子育てのヒントになるような、それぞれの「家訓」を紹介します。

馬場家の家訓

家族そろつて食卓を囲む

馬場孝宏(吉田中P)

我が家は7人家族(そのうち子どもは4人)です。私が子どもの頃から「ごはんは家族そろつて食べる」という決まり事があります。

今、うちの子どもたちはお年頃で反抗期が見え隠れしている状況です。そんな中、うちの話好きな祖父が食事中、子どもたちにいろいろな話を投げかけてくるので、子どもの機嫌が悪いときは不

が、一番には人間はいろいろな考え方を持っているのだということを学んでほしいからです。自分と考えが違うとか、意見が違うとか、その人を否定して会話しなくなる

人は見知りな我が子は苦戦しながら会話しているそうです。がんばれ!!

有馬家の家訓

クラスメート全員と会話

有馬多貴也(鳥栖小P)

のはもったいないと思ってしまい

ます。自分と合わない人と無理に仲良くなりなさい、みんなと仲良くしないとは言いません。仲良くならなくてもいいから、みんなを認めてあげなさいと言い聞かせて

います。

鳥栖市の田代中学校は、佐賀県最大の762人(5月末時点)の生徒が在籍するマンモス校です。一人一人の子どもたちの自立性を育て手助けするため、子どもたちとの関わりができるだけつくるようなPTA活動を心掛けています。

その一つの活動がPTAと生徒会で一緒に使う活動です。生徒会に何を行いたいか考えてもらい、一緒に検討し、計画、実現まで行います。これまで、「そうめん流し」や「美化清掃」などを実施してきました。子どもたち主導で行うことで、先入観に捉われず、自由な発想で活動に

掛けています。

その一つの活動がPTAと生

徒会で一緒に使う活動です。生

徒会に何を行いたいか考えても

らい、一緒に検討し、計画、実

現まで行います。これまで、「そ

うめん流し」や「美化清掃」な

どを実施してきました。子ども

たち主導で行うことで、先入観

に捉われず、自由な発想で活動



生徒主導で活動展開 自立の心育む

鳥栖市立田代中学校P 会長 渡邊達志

内容を決めていつてくれるよう

になりました。

活動を始めて4年ほどになり

ますが、この事業はぜひ継続

ていきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ることができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安を感じている生徒も多

いことでしょう。これから

の子どもたちの人生において、

このようにさまざまな問題、壁にぶ

つかっていくこともあります。

時に、自分で考

える力が必要です。

中学生生活で、そ

の自立性を高めるために、PTA

として一緒に活動し、手助けを

していきたいと考えています。

ます。が、この事業はぜひ継続

していきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ことができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安を感じている生徒も多

いことでしょう。これから

の子どもたちの人生において、

このようにさまざまな問題、壁にぶ

つかっていくこともあります。

時に、自分で考

える力が必要です。

中学生生活で、そ

の自立性を高めるために、PTA

として一緒に活動し、手助けを

していきたいと考えています。

ます。が、この事業はぜひ継続

していきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ことができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安を感じている生徒も多

いことでしょう。これから

の子どもたちの人生において、

このようにさまざまな問題、壁にぶ

つかっていくこともあります。

時に、自分で考

える力が必要です。

中学生生活で、そ

の自立性を高めるために、PTA

として一緒に活動し、手助けを

していきたいと考えています。

ます。が、この事業はぜひ継続

していきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ことができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安を感じている生徒も多

いことでしょう。これから

の子どもたちの人生において、

このようにさまざまな問題、壁にぶ

つかっていくこともあります。

時に、自分で考

える力が必要です。

中学生生活で、そ

の自立性を高めるために、PTA

として一緒に活動し、手助けを

していきたいと考えています。

ます。が、この事業はぜひ継続

していきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ことができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安を感じている生徒も多

いことでしょう。これから

の子どもたちの人生において、

このようにさまざまな問題、壁にぶ

つかっていくこともあります。

時に、自分で考

える力が必要です。

中学生生活で、そ

の自立性を高めるために、PTA

として一緒に活動し、手助けを

していきたいと考えています。

ます。が、この事業はぜひ継続

していきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ことができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安を感じている生徒も多

いことでしょう。これから

の子どもたちの人生において、

このようにさまざまな問題、壁にぶ

つかっていくこともあります。

時に、自分で考

える力が必要です。

中学生生活で、そ

の自立性を高めるために、PTA

として一緒に活動し、手助けを

していきたいと考えています。

ます。が、この事業はぜひ継続

していきたいと考えています。

子どもたちの自立性を高めること

ができると感じられることに加

え、子どもたちとの距離を縮め

ことができると実感できてい

るからです。

いま新型コロナウイルスの影

響で、教育現場はさまざま

な問題を抱えています。

こうした状

況に不安